

米軍基地環境カルテ

知花サイト（施設番号：FAC6023）

平成 29 年 3 月

沖 縄 県

目 次

21. 知花サイト（施設番号：FAC6023）	21-1
21.1 基本情報	21-1
21.1.1 名称	21-1
21.1.2 所在地、広さ（施設面積）	21-1
21.1.3 施設の概要等	21-1
21.1.4 施設の管理及び用途	21-1
21.1.5 施設・区域の返還時期（見込み）、返還後の利用状況	21-2
21.1.6 土地利用規制図	21-2
21.2 基地内の環境汚染の可能性に関する情報	21-2
21.2.1 基地等の土地の状況	21-2
21.2.1.1 地形分類図	21-2
21.2.1.2 表層地質図	21-2
21.2.1.3 土壌図	21-2
21.2.1.4 切盛土分布図	21-2
21.2.2 基地内の施設の使用状況	21-2
21.2.2.1 施設配置図（埋設物含む）	21-2
21.2.2.2 施設等使用履歴	21-2
21.3 基地等の環境状況	21-3
21.3.1 自然環境（植物）	21-3
21.3.1.1 現存植生図	21-3
21.3.1.2 植生自然度図	21-3
21.3.1.3 特定植物群落	21-3
21.3.1.4 重要な種、貴重な種等	21-3
21.3.2 自然環境（動物）	21-3
21.3.2.1 重要な種、貴重な種等	21-3
21.3.3 水利用状況	21-4
21.3.3.1 水利用状況	21-4
21.3.3.2 井戸・湧水の分布状況	21-5
21.3.3.3 河川及びダムの分布状況	21-6
21.3.4 地下水の状況	21-6
21.3.4.1 地下水基盤面等高線図	21-6
21.4 当該施設及び周辺における環境関連事故等	21-6
21.4.1 事故等の概要	21-6
21.4.2 事故等発生場所	21-7
21.5 環境調査を実施する場合の留意事項	21-7
21.6 その他情報	21-7

21.7 環境等に関する通常監視について	21-7
----------------------------	------

21. 知花サイト（施設番号：FAC6023）

21.1 基本情報

21.1.1 名称

知花サイト（施設番号：FAC6023）

21.1.2 所在地、広さ（施設面積）

<昭和 47 年 5 月 15 日>

所在地：恩納村字山田、読谷村字親志、コザ市字倉敷

広 さ：約 149,700 m²

出典：外務省ホームページ「沖縄の施設・区域（5・15 メモ等）（仮訳）」（1972 年 5 月）

(http://www.mofa.go.jp/mofaj/area/usa/sfa/kyoutei/pdfs/02_03.pdf) を参照

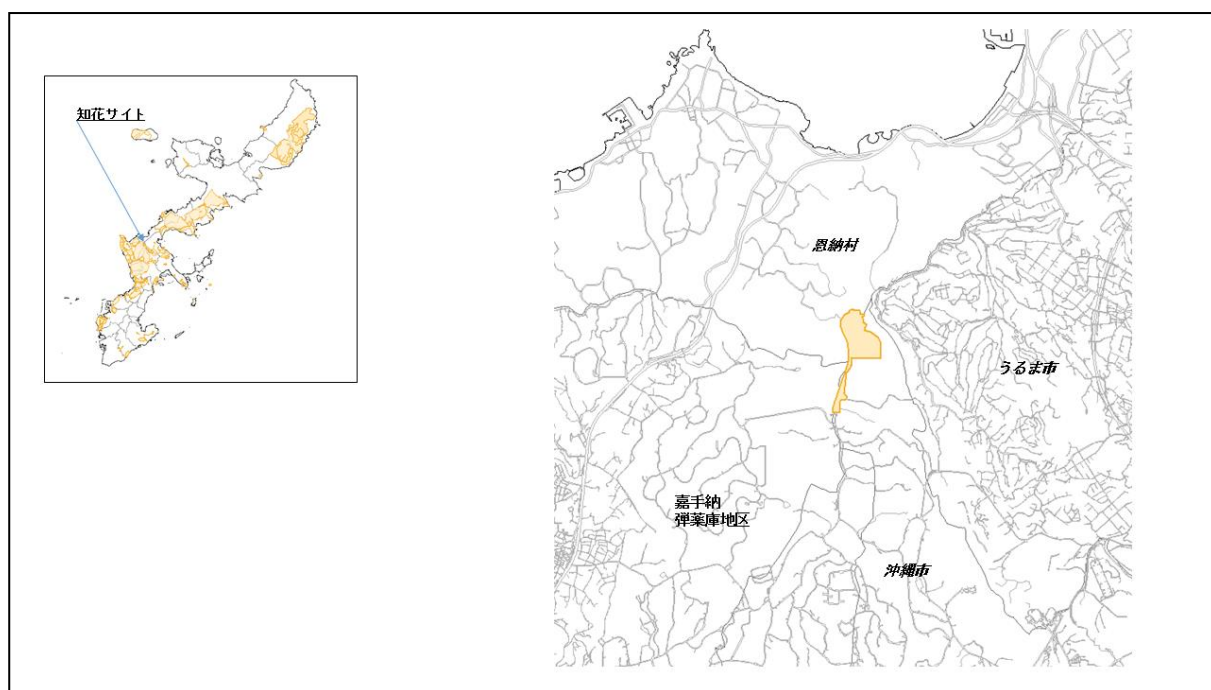


図 21-1 知花サイトの位置図（昭和 47 年時）

21.1.3 施設の概要等

平成 8 年 12 月 31 日、全部返還。

21.1.4 施設の管理及び用途

平成 8 年 12 月 31 日、全部返還。

21.1.5 施設・区域の返還時期（見込み）、返還後の利用状況

昭和 48 年 4 月 23 日に、大半の施設が陸上自衛隊那覇駐屯地白川高射教育訓練場へ引き継がれた。平成 8 年 12 月に残りの 1 千㎡が返還され、全部返還となった。しかしながら、この 1 千㎡部分については、土地の有効活用ができないとの所有者の要望もあり、平成 12 年 4 月 1 日から陸上自衛隊那覇駐屯地白川高射教育訓練場として提供されている。

出典：「沖縄の米軍基地」（平成 25 年 3 月、沖縄県知事公室基地対策課）を参照

21.1.6 土地利用規制図

知花サイト跡地及び周辺の土地利用規制図を図面集「土地利用規制図 B」に示す。

21.2 基地内の環境汚染の可能性に関する情報

21.2.1 基地等の土地の状況

21.2.1.1 地形分類図

知花サイト跡地及び周辺の地形分類図を図面集「地形分類図 B」に示す。

21.2.1.2 表層地質図

知花サイト跡地及び周辺の表層地質図を図面集「表層地質図 B」に示す。

21.2.1.3 土壌図

知花サイト跡地及び周辺の土壌図を図面集「土壌図 B」に示す。

21.2.1.4 切盛土分布図

知花サイト跡地の切盛土分布図は作成されていない。

21.2.2 基地内の施設の使用状況

21.2.2.1 施設配置図（埋設物含む）

知花サイトの施設配置図は確認できなかった。

21.2.2.2 施設等使用履歴

昭和 20 年	米陸軍のミサイル・サイトとして使用開始。
昭和 47 年 5 月 15 日	「知花陸軍補助施設」と「喜名無線中継所」が統合され、「知花サイト」として提供開始（使用主目的：通信）。
昭和 48 年 4 月 23 日	沖縄返還協定了解覚書 B 表に基づき 150 千㎡が返還と同時に陸上自衛隊へ引き継ぎ（現、那覇駐屯地白川高射教育訓練場）。
昭和 53 年 3 月 15 日	陸軍から空軍に移管
平成 8 年 12 月 31 日	全部返還。

出典：「沖縄の米軍基地」（平成 5 年 12 月、沖縄県総務部知事公室基地対策課）、
「沖縄の米軍基地」（平成 25 年 3 月、沖縄県知事公室基地対策課）を参照

＜主要建物及び工作物＞

建 物：通信施設

工作物：通信機器及び塔

出典：「沖縄の米軍基地」（平成 5 年 12 月、沖縄県総務部知事公室基地対策課）より引用

21.3 基地等の環境状況

21.3.1 自然環境（植物）

21.3.1.1 現存植生図

知花サイト跡地及び周辺の現存植生図を図面集「現存植生図 B」に示す。

21.3.1.2 植生自然度図

知花サイト跡地及び周辺の植生自然度図を図面集「植生自然度図 B」に示す。

21.3.1.3 特定植物群落

知花サイト跡地及び周辺において、特定植物群落の該当はない。

出典：「自然環境保全基礎調査 特定植物群落調査報告書」（平成 12 年 3 月、環境庁自然保護局生物多様性センター）を参照

21.3.1.4 重要な種、貴重な種等

知花サイト跡地のある沖縄市、読谷村及び恩納村のうち、沖縄市で確認された重要な種、貴重な種等（植物）は 74 種類ある。

出典：「沖縄市史 第四巻 自然・地理・考古編 一自然編一」（2007、沖縄市総務部総務課）を参照

21.3.2 自然環境（動物）

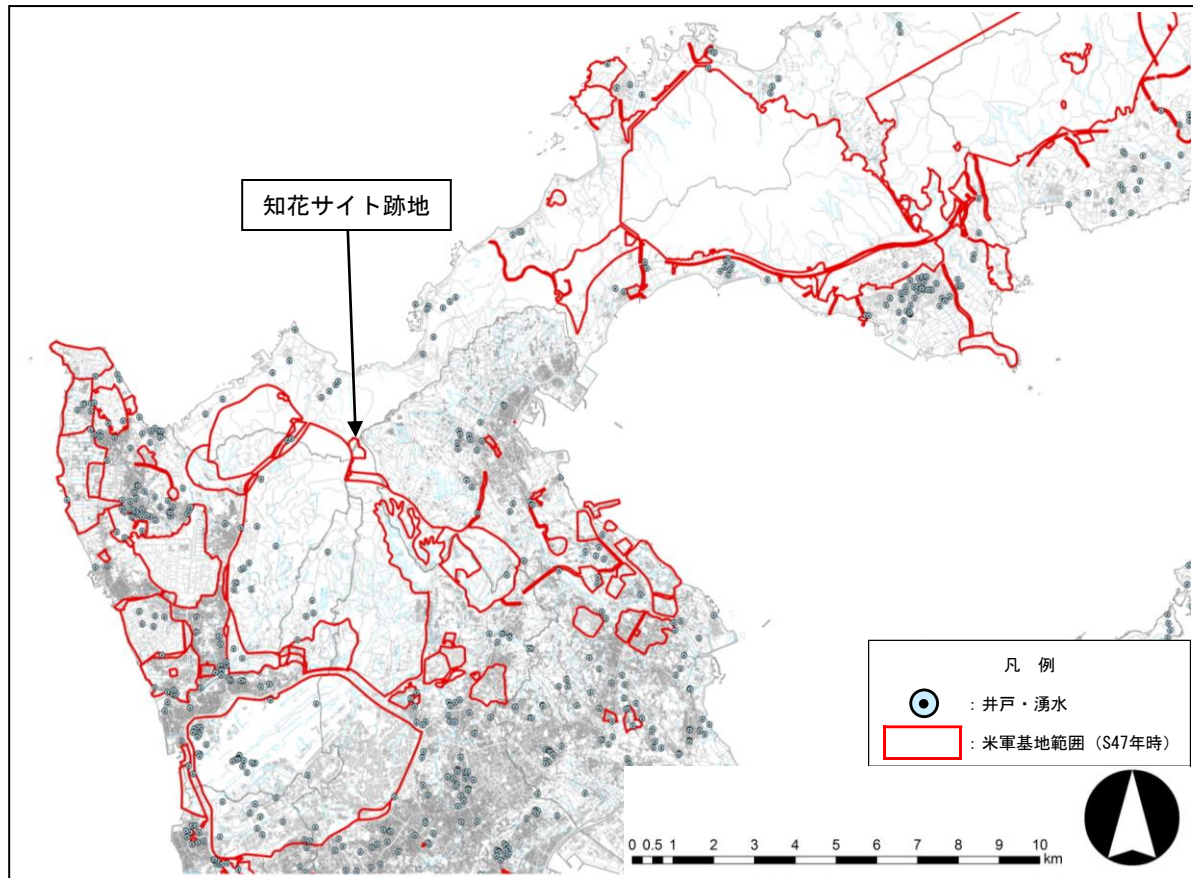
21.3.2.1 重要な種、貴重な種等

知花サイト跡地のある沖縄市、読谷村及び恩納村のうち、読谷村及び恩納村で生息が確認された又は生息が可能或いは推定される、重要な種、貴重な種等（動物）は 44 種類、沖縄市で生息が確認された重要な種、貴重な種等（動物）は 102 種類いる。

出典：「自然環境の保全に関する指針〔沖縄島編〕」（平成 10 年 2 月、沖縄県環境保健部自然保護課）、
「沖縄市史 第四巻 自然・地理・考古編 一自然編一」（2007、沖縄市総務部総務課）を参照

21.3.3.2 井戸・湧水の分布状況

知花サイト跡地及び周辺の井戸・湧水分布状況を図 21-3 に示す。



「この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基盤地図情報を使用した。（承認番号 平成 29 情使、 第 269 号）」

注：本図には、史書等より情報を得た井戸・湧水の位置も示されていることから、その存在や状態については、活用者が確認する必要がある。

出典：別途記載

図 21-3 知花サイト跡地及び周辺の井戸・湧水分布状況

21.4.2 事故等発生場所

知花サイト及び周辺における米軍の活動に起因する環境関連事故等発生場所の情報は確認できなかった。

21.5 環境調査を実施する場合の留意事項

特になし。

21.6 その他情報

特になし。

21.7 環境等に関する通常監視について

知花サイト及び周辺において、沖縄県による環境等に関する通常監視は行われていなかった。

出典：「昭和 51 年度版 環境白書」（1977、沖縄県）、

「昭和 53～平成 16 年版 環境白書（昭和 52～平成 15 年度年次報告）」（1978～2005、沖縄県）、

「環境白書【平成 16～26 年度報告】」（2006～2016、沖縄県）を参照

